

# 世の中の「あたりまえ」や「普通」を 考え直してみませんか



「あたりまえ」「普通」と考えられがちな場面においても、LGBTの人たちは、  
ストレスを感じています。どのような配慮がより大切なのか、LGBTへの理解を深め、  
全ての人たちにとってお互いの人格と個性を尊重し合いながら生きていくことが  
できる社会が望まれます。これから皆さん一緒に考えていきませんか。



たとえば、こんなことに悩んでいます…



- トイレに行きたいのに、人目が気になって行くのを我慢したり、誰もいなくなるまで入れなくて悩んでいます。性別を気にしないですむトイレが普及すればよいのですが。
- 男性に対しては、「彼女いるの?」、女性に対しては、「彼氏いるの?」と聞くのがあたりまえになっていませんか。
- 様々な書類にある「男・女」という性別欄は本当に必要なのでしょうか。そんなあたりまえのことも苦しんでいます。
- からだの性にあわせた服を着ることに苦痛を感じています。学校の制服や、就職活動の服装などについても人にどう見られるか悩んでいます。

